月刊 ふぁみりぃ

●発行所　月刊ふぁみりぃ　八戸市民新聞社
編集・発行責任者　穂積 清美
●〒039-1112　八戸市南白山台三丁目6番13号
☎ 27-2410　FAX27-2471
●毎月第3土曜日発行(但し1月号1月1日・8月号8月13日)
●読売・朝日・毎日・産経・日本経済新聞・東奥日報の各新聞に折り込み配布
●八戸市・階上町・一部おいらせ町・一部南部町　27000部

6 June

岩手県 平泉町毛越寺の「曲水の宴」に八戸から2人の歌人が招待

主客ら招待歌人6人が、平安貴族の歌遊びを再現

▲青森県から招待された招待歌人5人と、主客の岩手日報社長(右)

▲短冊に和歌をしたためる歌人とそれを運ぶ童子　写真撮影：道合政邦氏

岩手県平泉町の毛越寺・浄土庭園において5月23日に「第25回曲水（ごくすい）の宴」が開催された。同「曲水の宴」には、青森県から5人の歌人が招待―。青森市から3人、八戸市からは稲垣道さん（短歌結社・国原・主宰）＝**同写左から2人目**＝と、道合千勢子さん（新アララギ・ウミネコ短歌会主宰）＝**同写左端**＝の2人が参宴した。

「曲水の宴」は、奈良・平安時代に貴族の間で盛んに行われたとされる『歌遊び』の一形態。庭園内を流れる遣水（やりみず）の上に浮かべた杯を乗せた小舟の「羽觴（うしょう）」がゆったりと流れる中、色とりどりの平安貴族の衣装に身を包み水辺に厳かに座ったそれぞれの歌人が、杯が自分の前に来るまでに、即座に短冊に和歌をしたためるもので、今年の歌題は、「幸」。

新緑が映える中、6人の歌人が思い思いに詠んだ歌を、宮中歌会始披講会の近衛忠大氏と坊城俊在氏の2人が優雅に〝歌詠み〟を披露。この日、何千人と集まった観光客は、平安貴族の歌遊びを再現した「曲水の宴」を心行くまで堪能した。

こどものかぜから大人の生活習慣病、高齢者の在宅ケアまで

日本でもめずらしい『家庭医療』を行うクリニックが八戸に誕生!!

6月2日より市内城下4丁目（国道45号線沿い）に はちのへファミリークリニック 新規開院

小倉（おぐら） 和也（かずなり） 院長

- ●平成3年　八戸高校卒業
- ●国際基督教大学教養学部・琉球大学医学部卒業
- ●北海道家庭医療学センター家庭医療専門課程修了
- ●弓削メディカルクリニック常勤医を経て、現職
- ○検診マンモグラフィー読影認定医
- ○アメリカ心臓協会ACLS・PALSプロバイダー
- ○福祉住環境コーディネーター
- ・趣味：読書、散歩(昔はサイクリング旅行)
- ・家族：イスタンブール出身の妻との間にこども三人育児中！

6月2日に、市内城下四丁目（国道45号線沿い・丸亀製麺隣り）に、日本の医学界でもまだめずらしい『家庭医療』を行う医院が開業した。

開院したのは、「はちのへファミリークリニック（小倉和也院長）」＝**同、写真**。

診療科は、内科と小児科だが、整形外科や皮膚科・精神科・外科の一般的な疾患や漢方診療、更には子どもからお年寄りまであらゆる年代の在宅ケアまで、幅広い範囲にわたって診察、診療をする。

かぜや胃腸炎、ちょっとしたケガから、糖尿病、高血圧、介護や子育てによる体調の変化、うつ病など、どんなことでも相談していただければ、ほとんどのケースに対応する。

家庭医療という言葉は、まだ日本では新しい言葉で馴染みが薄いが、イギリスやカナダなどでは体系化され医療システムが充実されているという。

〝家庭医〟の一番簡単な定義は、何でも相談できる「近所の医者」、というイメージだとか。現在、日本家庭医療学会などでは、学会として国に家庭医療専門医の認定を働きかけている。

小倉和也院長は、市内柏崎一丁目で平成元年10月から産婦人科の八戸クリニックを開業している小倉秀彦院長の長男だが、県立八戸高校卒業後は〝医者の道〟を選ばず、国際基督教大学教養学部に進み哲学を学んでいた。そんな中、短期留学で訪れたカナダで「家庭医療」の存在を知り、琉球大学の医学部に入り直した。更に同大学卒業後の平成15年から4年間、当時、日本で唯一、家庭医療分野の教育課程を開設していた北海道室蘭市にある北海道家庭医療学センターに学び、研修に励んだ。その後、滋賀県の弓削メディカルクリニックで常勤医を3年勤め、このほど、故郷の八戸に戻り「はちのへファミリークリニック」を開院した。

小倉院長は「内科や小児科などのほか、前述のほとんどのケースに対応した診察や診療を行うほか、必要に応じて更に高度な医療を行う医療機関や専門医に適切な紹介も行っていきたい」「また、病気や障害を抱えながら地域で暮らす人のサポートに欠かせない介護保険サービスや福祉制度を上手に活用する上で、ケアマネージャーや保険師など多くの医療、福祉関係者と連携を取っていきたい。地域住民が日常の様々な健康問題を気軽に相談できる、最も身近で信頼できる医師＝〝家庭医〟としてがんばっていきたい」と話している。

《同クリニックの開院パンフレットから―》

Q．子どもが熱を出しているが自分も調子が悪い。一緒にみてもらえないか？

A．大丈夫です。家庭医は年齢を問わずご相談いただけます。

Q．健診で何項目もひっかかってしまいどこに相談してよいか…。

A．科を問わずご相談いただき、必要に応じて検査・ご紹介をいたします。

Q．不整脈と糖尿病がありパニック障害の治療も行っているが、それぞれ別々の病院に行く時間がない…。

A．ほとんどの場合当院で治療可能ですが、必要に応じ専門病院にご紹介します。

Q．祖父が脳梗塞で寝たきり、祖母も膝が悪く認知症の症状も出はじめたようだ…。

A．訪問診療と認知症についての評価・治療のほか、介護保険の認定、住環境整備などについてもアドバイスいたします。

〒031-0072 八戸市城下四丁目11-11 ☎0178-72-3000番 FAX0178-72-3300番。

6月2日より新規 開院

《診療時間》

■月・火・木・金／9:00～12:30　16:30～18:30
※14:00～16:00は主に訪問診療を行いますが、外来についてもお問い合わせください。
■水／9:00～12:30　14:00～17:00
■土／9:00～13:00
※休診日／日曜日・祝日

家庭医療（内科・小児科）

はちのへ ファミリークリニック
院長　小倉 和也
八戸市城下4丁目11-11（国道45号線沿い・丸亀製麺様隣り）☎72-3000

http://www.hachifc.jp
e-mail:info@hachifc.jp

株式会社 山村陽一葬儀店

仏壇 仏具の 佛光堂 田面木店 にて開催!!

6月26日(土)・27日(日)・28日(月)

午前9時～午後7時

▲佛光堂田面木店

市内田面木（岩手銀行田面木支店斜め向い）の佛光堂田面木店（株式会社山村陽一葬儀店）では、6月26日(土)・27日(日)・28日(月)の三日間（午前9時から午後7時まで）、「第26回仏壇大奉仕会」を開催する。

同「仏壇大奉仕会」では、唐木仏壇や今人気のモダン仏壇など、国内最高峰メーカー制作の各種仏壇を150本以上大量展示販売する。

また今年も、青森市在住で、いま話題の癒しの墨彩画作家の池田海さんをお迎えして池田さんの『墨彩画の作品展示即売会』も同時開催する。

なお、毎年好評の「無料・手作り数珠コーナー（お持ち帰り自由）」も用意している。

唐木仏壇・今人気のモダン仏壇など、各種仏壇を150本以上大展示

同時開催

第26回 仏壇大奉仕会

今年も、話題の癒しの墨彩画作家 池田 海さんの作品展示即売会

▶池田 海さんの作品から
※開催期間中、池田 海さんご本人がいらっしゃいます！

医療法人 平成会
～気軽に相談 地域とともだち～
八戸平和病院
☎ 0178 (31)-2222
外 科　整形外科　泌尿器科
内 科　循環器内科　消化器内科
眼 科　麻酔科・ペインクリニック
※人間ドック実施しております
介護老人保健施設
ナーシングホーム オリーブ
☎ 0178 (31)-5500

八戸市ゴミゼロ運動に協力します
手間いらずの消滅型・生花、生ゴミ処理機でゴミ問題解消。
エコ・キュービック リサイクル
(有) 迦陵頻（カリョウビン）
生花、生ゴミ処理機（開発、販売）
本社　0178-52-3970

ソフトクリーム大人気！
MINI STOP ミニストップ
加盟店・経営者 募集中

あなたのやる気 応援します。
N・B・Gエムエスネットワーク(株)
フリーダイヤル 0120－48－0069